
社会福祉法人札幌光陽会
平成31年度 法人本部事業計画（案）

■基本理念

- 地域の需要に応じた事業展開を行い、地域に根ざした経営を行うことを目的とする
- 利用者の立場に立った福祉サービスを提供し、利用者の満足感と笑顔を喜びとする
- ノーマライゼーションの普及・実践を行い、個人の尊厳を守り高めることを使命とする

■平成31年度 法人達成目標

- 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う。 ——
 - 法人・各事業所が実践している特色・特徴を再確認する活動を行う。
 - 法人・各事業所の特色・特徴を地域・関連する事業所、個人に広報する。
 - 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する。（継続） ——
 - 職員管理で細やかな観察・配慮の実行（体調管理、腰痛、メンタル）
 - 多様な働き方を認め合い、両立できるルール・体制作りを行う。
 - 効率的に勤務時間を使う為、創意工夫により各種改善に取り組む。
 - 有給休暇を取得しやすい職場環境作りを行う。
 - 残業により支えられている部分を改善する活動を行う。
- 平成31年度重点項目
- 広報活動の手段・選択肢を増やす活動を行う
 - 時間を効率的に使う為、創意工夫により各種改善を実行する。

□法人本部事務部門達成目標

○各種変更等に対応した事務処理を確実に実行する。

- * 各種作業の相互・最終チェックの徹底
- * 各事業所長との綿密な打ち合わせの実行

○各事業所での業務改善のサポートを行う。

- * 労働法に関する情報提供を行う。
- * 各種データの集計と情報共有を定期的に行う。

■業務内容

○法人本部活動

- ①法人運営業務 ②各種制度変更等へのサポート
- ③各事業所の経営管理指導 ④行事・研修等・プロジェクトの推進
- ⑤新規事業展開の企画・推進 ⑥職員管理関連事項 ⑦契約・入札に関する業務 ⑧各種調整業務 ⑨その他必要な業務

○本部事務部門

各施設における

- ①経理業務 ②給与計算 ③社会保険・雇用保険関連業務 ④各種支払業務 ⑤資金管理補助 ⑥人事管理に関連する補助業務 ⑦その他関連業務

○用務部門

各施設における

- ①送迎業務 ②自動車管理業務 ③環境整備・清掃業務 ④冬期除排雪業務 ⑤各種建物備品修理業務 ⑥各種機器の管理業務 ⑦その他業務

■会議・行事等計画

- 平成31年 5月 監事監査 理事会 開催
- 6月 評議員会 開催
- 7月 広報誌「ほほえみの丘」第37号発行
- 第26回ふれあい祭 開催

9月 監事監査 理事会 開催
12月 監事監査 理事会 開催
平成32年 1月 広報誌「ほほえみの丘」第38号発行
合同新年会 開催
3月 監事監査 理事会・評議員会 開催
日程未定 札幌市指導監査、札幌市介護保険監査、

■その他項目

□定期的に行うもの

- *本部会議（毎月第一木曜日及び随時）
- *法人本部事務部門 打ち合わせ 毎日
- *在宅事業部 会議 毎月第1火曜日

□不定期に行うもの

- 1 広報部会、福利厚生部会、
- 2 新入職員研修1回+α、各種職員研修2回
- 3 ふれあい祭実行委員会 5月～適時
- 4 「サポート西岡」による地域・サポート活動 適時

その他 法人設立40周年(平成30年11月)記念事業

平成31年度 西岡高台保育園事業計画書(案)

1. 平成31年度 札幌光陽会 年度達成目標

- ① 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う。
- ② 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する。(継続)

2. 西岡高台保育園 基本方針

- ① 恵まれた自然環境を通して豊かな心と身体が育つ保育を目指す。
- ② 1人ひとりが自己を充分発揮でき、その表情が輝く保育を目指す。
- ③ 統合ケアを通じて優しさや思いやりが自然に表現できる保育を目指す。

3. 平成31年度 西岡高台保育園 年度達成目標

- ① 西岡高台保育園の特色・特徴を再確認し保育を行う。
(裸足、薄着)
- ② 業務の見直しを行い、改善を図る。(継続)
(行事の取り組み方・業務軽減)

4. 平成31年度 部門別年度達成目標

1) 保育部門(乳児) (幼児)

- ① 保育の特色・特徴を再確認し、保育を深める。
- ② 室内外の環境整備・清掃を心掛ける。

2) 給食部門

- ① 給食の取り組みにおいて見直し、改善・実践することが出来る。
- ② 食の安全と食育活動の再確認と発信。(継続)
(食に関する広報活動【HP・お便り・掲示板等】)

5. 事業に関する事項

①定員130名

②予定する利用者状況及び職員構成

年齢別区別	30年度継続児	31年度新入児	合計
0歳児	0名	15名	15名
1歳児	15名	3名	18名
2歳児	18名	6名	24名
3歳児	22名	4名	26名
4歳児	26名	0名	26名
5歳児	27名	1名	28名
合計	107名	31名	137名

年齢別	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
児童数	15名	18名	24名	26名	26名	28名	137名
保育士定数	5名	3名	3.6名	1.3名	0.9名	0.9名	14.7名

職種	園長	保育士(パート3名)	栄養士・調理員	用務員	事務員	嘱託医	合計
職員数	1名	25名	1名・2名	3名	0名	2名	34名
有資格者	1名	25名	3名	0名	0名	2名	31名

③営業日・時間

月曜日から土曜日 午前7時から午後7時まで
(日・祝日・12月30日から1月3日までの年末年始休園)

6. 特別に行う事業

- ①時間外保育事業
- ②障害児保育事業
- ③地域開放事業(園開放)
- ④電話相談(子育て・発達相談等)
- ⑤地域交流事業
- ⑥一時保育事業
- ⑦実費徴収に係る補足給付事業

7. 会議等

①定期的に行なう事項	②不定期に行う事項
職員会議 毎月第4木曜日 乳児会議 毎月第2水曜日 幼児会議 毎月第2火曜日 乳幼児各年間反省及び新年度会議3月 各クラス・乳幼児リーダー会議 月1回 (必要に応じて随時)	行事企画会議 全体会議(気になる園児について)

8. 行事計画

5月	たのしい音楽会 個人懇談 お花見・小遠足(水源池)	10月	小遠足(水源池・札幌ドーム) 歯科健診・交通安全教室 食育講習会(保護者対象)
6月	お祭りごっこ・緑見会 親子遠足 交通安全教室	11月	お店屋さんごっこ
		12月	クリスマス会
7月	お泊り会(年長) すいかわり大会 ふれあい祭り	1月	餅つき大会 人形劇観劇
		2月	節分 雪まつり見学(年長) クラス懇談会
8月	七夕会 藍染	3月	ひな祭り会 お別れ会食会 第42回卒園式 入園説明会 中学入学お祝い会
9月	運動会 収穫祭 小遠足(水源池・さけ科学館) バス遠足・小樽水族館(年長) 観劇会「ねずみのすもう」		

9. 研修計画

① 内部研修	② 外部研修
法人主催、園内研修	札幌市、日本保育協会、私保連、社会福祉協議会、各種団体主催研修

10. その他事項

* 誕生会、避難訓練、園医小児科健診(乳児月1回・幼児年2回)・歯科健診(乳幼児年1回)
施設交流事業、健康診断、インフルエンザ接種(職員)

* 園内研修 1) 開園40周年を迎え、裸足・薄着保育等保育園の特色を再確認し保育を深めていく
2) 食育講習会(講師 佐々木 十美 氏)

平成31年度 事業計画（案）

ケアハウス グリーンライフ光陽
特定施設入居者生活介護グリーンライフ光陽

1.法人目標

1. 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られるための活動を行う
2. 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する（継続）

2.本年度施設基本目標

1. 入居者個々が、生きがいある生活ができるように支援する
 - ①施設内支援においては、目標を踏まえて充実させる
 - ②地域への広報活動と、地域との繋がりを感じさせる活動支援を充実させる
2. 「働き方改革」に資する業務の見直し・改善を実行する(継続)
 - ①業務見直し・改善・再構築を行い、職員が自己実現(生きがい) できる職場作りを
実践する
 - ②チームワークを充実させ、チームでの意見をボトムアップさせ全体で決定・共有・
改善していく

3. 各部署基本目標

相談支援（生活相談員）

目 標

1. 個別支援の充実を目指し、入居者主体を意識した支援を行う
 - ・生活相談員主催の職員向け研修を実施する
 - ・カフェで生まれた繋がりを発展させ、地域の方々が継続して入居者と交流できる
場を提供する
2. 職員間の連携を意識し、計画的な支援が行われるようになる
 - ・相談員間で、それぞれの担当業務についての進行状況を把握し、入居者や家族へ
のスムーズな対応や、担当業務の見直しによる負担軽減を図る
 - ・相談業務において期間を設けて計画的に行い、他職種も入居者・家族との関わり
や状況を見通せるよう発信していく

《相談業務における方針》

- ・入居者個々の変化に対して、家族も含め柔軟に対応していく
- ・常に優しさと思いやりをもって接していき、入居者一人一人を尊重しながら必要な支援を専門職として考えていく
- ・入居者への支援をより効果的に行うため他職種・他機関との連携を密にとる
- ・新規入居者、新規特定利用者への情報提供を、他職種と連携し、漏れないよう進めていく
- ・外部サービスを利用している入居者や、入院中の入居者の支援をスムーズに行うため、他機関との情報共有を大切にしていく
- ・研修に積極的に参加し、相談員としてのスキルアップを常に心掛ける
- ・地域に対して広報活動を行う

介護支援（介護職員）

目 標

1. 個別生活支援の充実
 - ・入居者個々に寄り添う支援
 - ・利用者本位の個別支援計画の作成・実施（一般）
 - ・ケアプランを基にした支援（特定）
2. 仕事や人を通し、職員自身のやりがいに繋がる環境づくり
 - ・経験や学んだことを活かす
 - ・意見交換の場の充実
 - ・業務の効率化を皆で思案し、改善していく

健康支援（看護職員）

目 標

1. 入居者個々の疾患を理解し、体調管理に努める。
また、地域の病院との連携することを密にしていく
2. 職員間との情報交換により、業務が円滑に行える様に努める

感染予防 目標

施設内感染防止に努める

- ・外部・入居者への啓蒙活動の実施、手洗い・うがいの励行を実施していく
- ・入居者参加型の感染予防委員会を2ヶ月に1度継続していく
- ・感染予防マニュアルに基づき、職員一貫となって感染を防いでいく

口腔ケア 目標

入居者1人1人の口腔機能が維持できる様に、支援していく

- ・往診歯科との連携を密にしていく
- ・会議の場を活かし、情報発信していく
- ・嚥下体操(いきいき体操時)の実施

機能訓練支援(看護職員・介護職員)

〈機能訓練(リハビリ)〉

目 標

- ・運動機能の維持、筋力低下防止を目的とした、日常生活でのリハビリの提案と、運動活動の提供をしていく
- ・個別の運動機能維持・向上計画を立て、日常生活の中で、個々に適したリハビリが行えるように提案していく

活動内容

- ①ラジオ体操 毎日実施10:00~10:10 ②いきいき体操 月曜日~金曜日
- ③体操の日 月1回 レクリエーションの前にEボールなど、軽運動の実施
- ④ヨガ 月2回 内容を検討し、地域町内への参加案内をだす
- ⑤ふまねっと
 - ・施設内:月1回実施 資格保有者の職員を中心に行う
 - ・町内会:みどり町町内会館「ふまねっと教室」に参加 第3木曜日
- ⑥室内運動会
 - ・1月に、児童会館の子ども達との運動会を実施する (地域交流チーム連携)

〈レクリエーション〉

目 標

- ・楽しんでいただきながら、入居者それぞれの力が発揮できるようレクリエーションを実施する

①それぞれの力が発揮できるレクリエーション

- ・入居者の意見を取り入る(アンケートの実施する)
- ・準備や進行の際に入居者に協力していただけるよう声掛け・促しをする
- ・毎月第1水曜日はふまねっとを実施する
- ・月1回 運動予防チームと体操を実施する

②地域活動

- ・合同レク(みどりの丘デイサービスとの交流をする)
- ・入居者製作作品を保育園・小学校/児童館に届ける
- ・カラオケ外出

- ③季節を感じられるレクリエーション
 - ・季節に合った制作を実施
 - ・外でのレクリエーションを企画する
- ④毎月のレクの内容をふれあいに載せる
- ⑤月1回レク会議を実施
- ⑥月の5週目は行わない

食事支援（栄養士）

目 標

1. 入居者個々が健康で楽しく生活できるよう食事を通して支援する

- ①献立作成
 - ・高齢者が食べやすい食事を基本とし、楽しみにして頂けるメニューを組み入れ
生きがいある生活ができるように支援する
- ②食事の提供
 - ・高齢者の特性をとらえ、日常の食事で栄養状態の低下を防ぐ
 - ・他職種と連携し、個人の栄養状態に合わせた個別対応を行う
- ③環境面
 - ・感染予防委員会と連携し、感染予防・啓蒙に努める
 - ・夏期の水分提供を行い、脱水予防に努める
- ④茶話会
 - ・音楽クラブと連携し月1回実施する
 - ・季節を感じられるお菓子を用意し、団楽していただく

4. 年齢別入居者数

年齢	60~69	70~79	80~84	85~89	90~94	95~99	106	合 計
男	0	0	2	1	5	3	0	11
女	0	2	11	9	12	4	1	39
合 計	0	2	13	10	17	7	1	50

平均年齢 全体 88.5歳 男性 90.7歳 女性 87.8歳 90歳以上 50.0%

5. 介護度別入居者数（ ）は特定対象者

	要支援1	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	自立	合 計
男	2	0	1	2	0	1	0	4	10
女	3	6	17	7	0	0	0	7	40
合 計	5	6	18	9	0	1	0	11	50

6. 階層別入居者数

1階層	34	4階層	3	7階層	1	10階層	0	15階層	1
2階層	1	5階層	1	8階層	1	11階層	1	18階層	1
3階層	3	6階層	2	9階層	1	12階層	0		

7. 年間行事予定

実施月	行 事 名	実施月	行 事 名
4月	開所記念祝賀会・外食の日	10月	
5月	花見(前庭)	11月	光陽祭
6月	みどり見会(保育園児)・一泊旅行	12月	忘年会・クリスマス交流会(保育園児)
7月	野外食事・ふれあい祭り(法人)	1月	児童館交流(小学生)・室内運動会・もちつき
8月	児童館交流(小学生)・花火・きらく会	2月	節分
9月	敬老会・小学生との運動会	3月	保育園児交流会(出前)・きらく会

8. 介護予防

目 標

生きがいある生活に繋げられるように内容を工夫し、できる喜びと笑顔を大切にしながら参加意欲の向上に努める

①レットトライ部門別 (月3回・全入居者対象・実施しない日はプリント設置)

目標～楽しく参加できる内容を提供し、脳の活発化を図る

- ・出席カードを用意し、参加意欲を高める(回数に応じて景品を用意する)
- ・簡単でスラスラできる計算、取り組みやすい問題を提供する
- ・昔懐かしい歌を歌いながら指体操を行う
- ・外出レットトライは、地域交流と合同で回想法の一環として小学校訪問行う

②アカデミー部門 (週に1～2回、認知症入居者対象)

目標～対象者それぞれが継続して参加したいと思えるような内容を提供し、QOLの向上を図る(継続)

- ・対象者の見直し
- ・FBR・MMS検査(6・1月)の実施、前回と比較し、効果の検証をする
- ・個々に合わせた文字盤・絵合わせなどを取り入れ、個々の興味に合わせて活動できるよう工夫していく
- ・担当職員と他職員が情報共有を行い、対象者や活動内容を確認・検討する
- ・観察・記録する。
- ・参考書・研修などを有効活用するし、認知症の把握に努める

③グループアカデミー部門（週1回 自由参加）

目標～活動を通してコミュニケーションの向上を図る

- ・週1回、ラジオ体操後に行う
- ・間違い探し、計算プリント、トランプ等参加者の行いたいものを確認し、提供する
（土・日曜日の準備は、担当者がする）

=音楽クラブ=

目標 音楽を通して交流できる場を作る

①音楽クラブ {音のある喫茶店}

- ・月1回実施する
- ・喫茶と音楽を一緒に楽しむ
- ・ピアノや楽器を利用し、皆で歌える馴染みのある曲を歌う
- ・カラオケ機器を使用するなど、変わった雰囲気を楽しむ

②音楽療法(音の時間)

- ・月2回
- ・講師との打ち合わせを行い、入居者の状態にあった活動を行えるよう進めていく

9. 統合・地域

目 標

地域との様々な交流行事や社会参加活動を通して、地域で暮らしている事が意識でき、楽しいハリのある生活を送れる事ができるよう支援していく

①保育園(統合)との交流

6月～みどり見会 お祭りごっこ

9月～運動会見学

3月～卒園児童出前交流

※保育園と連絡調整して、協力しながら実施する

②児童館との交流

年2回夏休み・冬休み期間を利用し、施設にて交流を図っていく

※日程を早めに調整して、計画的に準備をすすめる

③西岡南小学校との交流

合同運動会～9月下旬を目安に、年度当初に小学校担当者と連絡を取っていき、

開催時期を調整していく。今年度は入居者が小学校を訪問する方向で、内容・

時間帯なども打ち合わせしていく

④交通安全週間

- ・入居者西岡南小学校の新入生が児童会館に行く時間帯に交通安全の呼びかけを行う
- ・5月と9月の年2回予定とする

⑤その他の地域行事

- ・ 札大コンサート（タンポポコンサート）の鑑賞会
- ・ 社会福祉協議会からの入場券・観戦チケット等の案内
- ・ 日ハム観戦～駐車券は有料のため、参加人数で負担していただく
必要に応じて、付き添いのボランティアの活用も検討していく
- ・ 西岡中学校の学校祭・合唱祭の見学
- ・ 西岡地区の老人クラブ演芸大会の見学(10月)

10. 研修・向上委員会

目 標

研修で学んだことを実践し、業務に活かす

- ・ 外部研修への参加（全職員）
- ・ 施設内研修の実施
- ・ 入居者研修の開催

11. 広報（入居者版ふれあい）

目 標

入居者の「生きがいの向上」に貢献できる情報提供を実践する

- ①入居者同士の相互理解に資する情報提供を実践し、コミュニティ（共同体・地域社会）としての“グリーンライフ光陽”の充実に寄与する
 - ②地域とのつながり体験イベントの情報提供を、「いきましょう/やりました。」型から「こんなことやります/一緒に参加しましょう」型にしていく
- ・ 地域体験イベント情報の掲載
 - ・ 地域の関係者 ・ 協力者からのコメント紹介
 - ・ 入居者にフォーカスした情報の提供
 - ・ 施設長の言葉 ・ 誕生日おめでとう
 - ・ 専門職からの情報発信（医療/運動/栄養など）
 - ・ レク/介護予防（学習）イベントのお知らせ

12. 会議・委員会等

★月1回行う会議

- ・ 職員会議 ・ ケース会議 ・ ワーカー会議 ・ 運営会議
- ・ 介護予防会議 ・ チャレンジレク会議

★不定期に行う会議（事項）

- ・ 各係会議
- ・ 感染予防委員会（年6回以上） ・ 拘束・事故防止委員会(年4回以上)

平成31年度 特別養護老人ホームみどりの丘 事業計画（案）

I みどりの丘 基本方針

1. 利用者本位を尊重し、真のニーズを考えながら満足いただけるサービスを行う。
2. 利用者に笑顔で接し、心をこめたサービスを行う。

II 平成31年度 札幌光陽会 年度達成目標

1. 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う。
2. 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する。（継続）

III. 平成31年度 特別養護老人ホームみどりの丘 年度達成目標

1. 利用者へのサービス向上と稼働率向上に取り組む。
2. 効率的に勤務時間を使う為、創意工夫により各種改善に取り組む。

IV 平成31年度 部門別年度達成目標

1. 介護部門

- (1) 入居者が安心・満足出来るサービスを提供する為、全職員間で協力し合う。
- (2) 入居者・職員の状況に合わせ、業務の見直しや改善をしていく。

2. 看護部門

- (1) 加算に対応できるように他職種と連携を図り、利用者の健康管理を行なう。
- (2) 質の高い看護が提供できるよう常に業務の見直し改善を行なう。

3. 生活相談部門

- (1) 入退所期間が30日以内となるよう努め、毎月入所検討委員会を確実に開催していき、空床前に次入所予定者の選考を行っていき、入所の稼働率向上に取り組んでいく。
また短期入所定員5.0名以上となるよう取り組み、特養会議にて短期入所の稼働率などの情報を伝達、共有していき、各部署協力して利用者へのサービス向上に努める。
- (2) 業務の見直しを必要に応じて柔軟に行うと共に、臨機応変に業務分担をしていきながら効率的に勤務時間を使っていく。その中で、地域・広報活動も組み込んでいく。

4. 介護支援専門部門

- (1) 多職種から新入居者情報を早めに収集し情報共有を行ない、事前説明・その方に合った居室環境決定・担当決定など適切に対応する。
- (2) 現業務とケアマネ連協・現場の業務の3点の視野から物事を捉え、研修を通して知識の向上を図り、入居者により良い支援ができるよう提案、改善する。

5. 栄養部門

- (1) 他職種と連携し、栄養加算業務に取り組む。また入居者には、行事食に伴い季節感を楽しんでもらう。
- (2) 委託業者の変更に伴い、厨房内の業務改善に取り組む。そして現場の安定を図り、支障なく食事提供を行う。

6. 機能訓練部門

- (1) 他施設や他職種とも協力し、利用者にあった機能訓練を行っていく。
また、長期に在籍していただけるように、身体や精神面の負担軽減、ストレス発散などを多職種と相談しながらおこなっていく。
- (2) 業務改善をおこない利用者がより楽しく笑顔になれるように効率よく対応していく。また、病院受診や送迎などの業務も協力し行っていく。

V. 事業に関する事項

(1) 入所定員 60名 (ショートステイ利用定員 10名)

VI. 他事業

(1) ショートステイ (短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護)

VII. 行事計画

4月	開設記念松花堂弁当	10月	中庭・公園散歩、 そば打ち、紅葉見学
5月	お花見 入居者健康診断	11月	お好み寿司、 インフルエンザ予防接種
6月	中庭・公園散歩、野球観戦、 よさこい見学、入居者健康診断	12月	年末レク、 大忘年会
7月	ふれあい祭り 入居者健康診断	1月	正月レク
8月	合同花火大会	2月	節分
9月	中庭・公園散歩 敬老会	3月	ひな祭り

- ※(1) 毎月実施…室内・外出喫茶、お楽しみ食
(2) 毎日実施…体操、アクト (貼り絵等)、レク
(3) その他実施…統合ケア (西岡高台保育園児と交流)、個別外出 (希望等を検討)、
Happy Day (誕生月に実施)、各クラブ活動 (ボランティア講師による)

VIII. 研修計画

(1) 施設内研修

4月	新入職員研修、オムツに関する研修	10月	感染症、食中毒予防等防止研修
5月	感染症、食中毒予防等防止研修	11月	認知症対応研修
6月	医療に関する研修 事故発生等緊急時対応研修	12月	身体的拘束適正化研修
8月	虐待・身体的拘束適正化研修 事故発生防止研修	1月	事故発生防止研修
9月	看取り研修	2月	褥創予防・対策研修

※事故発生防止、感染症予防等防止、虐待・身体的拘束適正化研修 (新任へ随時実施)

(2) 施設外研修

道社協主催研修などの研修に参加

IX. 会議・委員会等

(1) 定期的に行う事項

- | | |
|------------------|-----------------------------------|
| ①特養会議 (毎月第3月曜日) | ⑤虐待・身体的拘束適正化検討委員会
(3ヶ月に1回、必要時) |
| ②事故防止対策委員会 (必要時) | ⑥入所検討委員会 (毎月1回、必要時) |
| ③感染予防委員会 (必要時) | ⑦褥創予防・対策委員会 (必要時) |
| ④給食委員会 (毎月第3木曜日) | ⑧ケースカンファレンス (担当者会議) 随時 |

(2) 不定期に行う事項

行事企画会議、勉強会、各委員会会議、ミーティングなど

X. その他事項

広報紙「ひだまりの丘」(年6回発行)、避難訓練、家族・入居者満足度調査など

平成 31 年度 みどりの丘デイサービスセンター 事業計画 (案)

I みどりの丘デイサービスセンター 基本方針

- 1 利用者が笑顔で過ごせるサービスを提供する
- 2 安全で快適なサービス環境を提供する

II 平成 31 年度 札幌光陽会 年度達成目標

- 1 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う
 - ・法人、各事業所が実践している特色、特徴を再確認する活動を行う
 - ・当法人の特色、特徴を地域、関連する事業所、個人に広報する
- 2 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する
 - ・職員管理で細やかな観察、配慮の実行（体調、腰痛、メンタル）
 - ・多様な働き方を認め合い、両立できるルール、体制作りを行う
 - ・効率的に勤務時間を使う為、創意工夫により各種改善に取り組む
 - ・有給休暇を取得しやすい職場環境作りを行う
 - ・残業に支えられている部分を改善する活動を行う

III 平成 31 年度 みどりの丘デイサービスセンター 年度達成目標

- 1 利用者・家族の思いに寄り添い、利用者中心のサービス提供を行う
 - ・サービスの低下にならないように
 - ・笑顔、満足度が増えるように
 - ・家族が安心して送り出せる環境を
 - ・忙しい時こそ丁寧な対応を
 - ・自施設のサービスを見つめ直し、良いところを認め更に充実させる
- 2 働きやすい職場にする為のルール・体制作り、協力を行う
 - ・気持ちの良い挨拶、返事、言葉使いを心掛ける
 - ・いつでも笑顔で対応を
 - ・どんなことでも話し合い、声を掛け合える環境を
 - ・率先して仕事に取り組む

IV 部門別年度達成目標

<介護部門>

- 1 丁寧な仕事を徹底し、利用者中心のサービスを行う
- 2 何事にも率先して取り組み、協力し合う

<看護・機能訓練部門>

- 1 体調や表情の変化を見逃さず、家族やケアマネ・訪看と速やかに連携をとる
- 2 役割分担の明確化、速やかな報告・相談できる環境を保つ

<生活相談部門>

- 1 新規利用者・利用日数を増やすため、居宅や利用者宅への訪問をする
- 2 情報の共有が速やかにできるように工夫する

V 事業に関する事項

- 1、利用定員 一日30名
- 2、営業日 月曜日～金曜日（12月30日～1月3日は除く）
- 3、営業時間 8時30分～17時30分
- 4、サービス提供時間 通所介護 9時30分～16時40分
札幌市通所型サービス 10時～16時
- 5、送迎範囲 豊平区
南区 （定山溪を除く）

VI 行事計画

4月	開所記念	10月	紅葉外出
5月	お花見外出	11月	
6月	喫茶外出	12月	年末行事
7月	喫茶外出	1月	書初め お正月レク
8月	中庭日向ぼっこ	2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り

*毎月実施～お誕生会 お楽しみ食 音楽療法 書道 お菓子販売

*毎日実施～機能訓練 集団レク 趣味活動 体操等

*その他 ～統合ケア（西岡高台保育園園児との交流）

合同レク（ケアハウス入居者との交流）

西岡高台児童会館の児童との交流

Ⅶ 研修計画

- 1、法人内研修～新任職員研修 中堅職員研修等
- 2、在宅事業部研修～年間数回実施 地域向けの研修
- 3、事業所内研修～認知症ケア研修 感染症・食中毒予防研修等
- 4、外部研修～道社協主催研修会などに参加

Ⅷ 会議等

- 1、定期的に行う会議
 - ・個別機能訓練会議
 - ・口腔機能向上会議
 - ・ケース会議
 - ・デイ会議
 - ・生活機能向上連携会議
- 2、不定期に行う会議
 - ・行事企画会議
 - ・研修報告会等

Ⅸ その他

- ・介護等体験受け入れ
- ・避難訓練
- ・満足度アンケート調査実施等

平成 31 年度 リハビリデイサービスふあいと 事業計画 (案)

□リハビリデイサービス ふあいと 施設基本方針

1. 楽しい・笑顔・満足のリハビリ
2. リハビリ効果・結果が見える

□平成 31 年度 法人年度達成目標

1. 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う
2. 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する

□平成 31 年度 リハビリデイサービスふあいと達成目標

1. より良いサービス向上と経営安定を目指す。
 - 職種による役割、専門性を確認し、それぞれが主体的に業務をおこなう
 - 利用率を安定することが出来るような取り組みを実践する
2. 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う
 - デイサービスの特色を再確認し、広く知られるための活動をおこなう

□平成 31 年度 リハビリデイサービスふあいと 部門別達成目標

生活相談部門

1. 新規居宅への営業及び、現在繋がりのある居宅ケアマネジャーとの関係性をより良好なものへとする
2. 利用者の活動内容や些細な変化について直接家族、ケアマネへ伝える機会を持つ。
また、お便り、広報誌での情報発信を継続する

機能訓練部門

1. 近隣事業所の状況を把握し、ふあいとに必要なリハビリサービスの再検討をおこなう
2. 介護者の集い等に参加し、リハビリ情報の提供を通じて、ふあいとの存在を地域の方に知って頂く

介護部門

1. 各種業務分担を明確化し、サービスの向上と職員間の共有を深める
2. 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られるための活動をおこなう

看護部門

1. 看護業務の再確認を行い情報共有し、基本的な業務を積み重ねることにより、利用者の信頼を得られるような看護業務を行う
2. ふあいと便りを利用して、時期に応じて生活に役立つ健康情報を工夫し家族に発信する

□事業概要等

-
1. 定員 30名（総合事業も含む）
 2. 営業日時及び時間
営業日 平日及び平日の祝日（土、日12月30日～3日までを除く）
営業時間 午前8時30分～午後5時30分
サービス提供時間 ①午前9時30分～午後4時30分
②午前9時30分～午後1時00分（総合事業のみ利用可能）
 3. 通常の送迎範囲
札幌市豊平区全域、南区全域（定山溪を除く）

□行事・研修・会議等

行 事

- 四季に応じた行事を年4回
- 西岡高台保育園園児との交流行事 年1～2回
- 年4回の行事食の提供

地域活動

- 地域ケア会議等への参加
- 地域・広報活動への強化

広 報

- 家族・ご利用者向けの広報誌の発行
- 定期的に更新
- 地域・事業者向けの広報活動
- ホームページ等による動画の配信を強化する

研 修

1. 法人内研修
初任職員研修、人事考課者研修、中堅研修、有期雇用者研修等
2. 在宅事業部研修
プライバシー保護研修、倫理法令研修
3. 施設内研修
認知症ケア研修、施設サービス向上研修、事故予防・再発防止研修、事故発生時・緊急時研修、感染症等の予防まん延防止研修、その他
4. 外部研修
各種外部団体主催研修会

会 議

1. 定期的に行なう会議
朝夕ミーティング、ケース会議、職員会議
ヒヤリハット・事故検討会議

その他

- 職員定期健康診断
- インフルエンザワクチン接種
- 介護サービス情報の公表制度調査対応
- 避難訓練年2回

平成31年度 ヘルパーステーションふあいと 事業計画(案)

□ヘルパーステーションふあいと 事業所基本方針

- 1 「快適な環境」を整えるサービス。
- 2 「心地よさ」を大切に作るサービス。

□平成31年度 札幌光陽会 年度達成目標

- 1 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う。
- 2 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する。

□平成31年度 ヘルパーステーションふあいと 達成目標

- 1、利用者が真に必要なサービスを提供できるよう、職員一人ひとりの介護技術や専門的知識等を内部研修などの機会を通じて図る。
 - ①日常より事業所内で情報提供・交換等を行い、チームケアを意識して支援を行う。
 - ②担当ケアマネなどと連携を密にし、在宅生活が継続できるよう支援する。
- 2、職員各自が働きがい・やりがいを感じられる運営を心掛け、地域に貢献できる事業所を目指す。
 - ①利用者の満足度をより上げるサービスを提供し、各職員の意欲向上にもつなげる。
 - ②利用者信頼関係を構築し、地域から求められる事業所を目指す。

□事業概要等

1 営業日時 及び 時間

- 営業日：日曜日～土曜日(12月30日～1月3日を除く)
- サービス提供時間：午前8時00分～午後6時00分

2 通常の営業範囲

- 豊平区、南区(定山溪地区を除く)

□研修・会議等

1 研修

- 法人内研修、在宅事業部研修
- 事業所内研修…身体介護実践研修、ケース会議、その他必要に応じた内容
- 外部研修～各種外部団体研修

2 会議

職員会議(月1回 第4木曜日)、在宅事業部会議(月1回)、ケース会議(適宜)、サービス担当者会議への出席(サービス提供責任者)、ヘルパーミーティング(週1回)

3 その他

満足度調査、職員健康診断、インフルエンザワクチン接種、介護サービス情報公表制度への対応

□職員体制

- ・所長→1名(兼務) ・サービス提供責任者→2名(訪問介護職含む)
- ・訪問介護員→常勤3名 登録パート→7名

平成31年度 みどりの丘指定居宅介護事業所 事業計画(案)

□平成31年度 札幌光陽会 年度達成目標

- 1 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う。
- 2 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する。

□平成31年度 みどりの丘指定居宅介護事業所 年度達成目標

- 1 介護保険をベースに各種制度等も織り交ぜ、関係機関と連携を図りながら、多面的な支援が展開できるよう意識する。
 - ①利用者を取り巻く環境の改善を含めた広い視野で支援を提供する。
 - ②制度上の規定を遵守し、医療にかかる加算の取得を常に意識する。
- 2 効率的な業務を行えるよう適宜業務改善を実施し、職員の心身の健康にも配慮した運営を行う。
 - ①法人内事業所と連携を強化し、ニーズの把握や掘り起しに努める。
 - ②介護支援専門員各自が心身の健康に留意し、働きがいのある事業所を目指す。

□事業に関する事項

- 1 標準担当件数
 - 要介護認定者:事業所内 月平均70名以上の支援を目指す。
 - 要支援認定者:事業所内 月平均15名以上の支援を目指す。
- 2 営業日・時間など
 - ① 営業日 月～金曜日(但し、祝日・12月30日～1月3日は除く)
 - ② 営業時間 9時～17時30分(就業時間外は併設施設職員の協力)

□事業概要等

- 1 居宅訪問、居宅サービス計画(ケアプラン)の作成・評価の実施。
- 2 各関係機関(サービス事業所・介護保険施設・医療機関・行政等)との連携。
- 3 介護保険制度関連の申請・手続き等の代行。
- 4 在宅介護における総合相談。

□研修・会議等

- 1 研修・学習会
 - 法人内研修～人事考課者研修、在宅事業部合同研修
 - 事業所研修～プライバシー保護研修、倫理及び法令遵守研修、事例検討会
 - 外部研修～介護支援専門員連絡協議会研修、地域団体等主催の研修、認知症関連研修など
- 2 会議
 - ミーティング(職員間の情報共有、担当ケース報告、連絡調整状況の確認)
 - サービス担当者会議(新規利用時、認定更新時、区分変更時、状態・プラン変更時等)
 - 個別地域ケア会議等への出席、事例提供
 - 本部会議、在宅事業部会議
- 3 その他
職員健康診断、インフルエンザワクチン接種、満足度調査の実施、経費節減への意識向上

平成31年度 札幌市豊平区介護予防センター西岡 事業計画（案）

□平成31年度 札幌光陽会 年度達成目標

- 1 札幌光陽会の特色・特徴を再確認し、広く知られる為の活動を行う。
- 2 「働き方改革」に資する業務見直し・改善を実行する。

□平成31年度 札幌市豊平区介護予防センター西岡 年度達成目標

- 1、地域の実情に即した介護予防事業などを計画し、実行する。
 - ①区・社協・まちづくりセンター・地域包括支援センター・生活支援コーディネーターとの連携をより深め、西岡地区の課題解決に努める。
 - ②ワークショップ等を通じ、介護予防サポーター育成と住民主体の通いの場づくりの支援強化を図る。

□事業に関する事項

業務実施日

- 業務実施日 月～金曜日（但し、祝日・12月30日～1月3日は除く）
※各団体の依頼に応じ、変更・追加実施に対応
- 業務実施時間 9時～17時30分

□事業概要等

- 1 総合相談支援業務
 - 訪問・来所・電話・活動開催場所での高齢者総合相談対応。
- 2 介護予防事業の実施及び介護予防の普及・啓発活動
 - 介護予防教室・すこやか倶楽部、ふまねっと教室、介護予防クラブ活動等の開催。
- 3 地域内の介護予防活動への支援
 - 各種団体の定例会・研修会・学習会への協力（介護予防講話、ワークショップ等）。
 - 西岡地区各町内会・老人クラブ・サロン・カフェ・茶話会活動への協力。

□研修・会議等

- 1 研修・学習会
 - 法人内研修～在宅事業部合同研修
 - 地域内研修～在宅ケア連絡会、地域包括支援センター研修等
 - 外部研修～札幌市介護予防センター研修会等
- 2 会議
 - 地域包括・介護予防センター連絡会議、地区連絡会議（月1回）地域・個別ケア会議
 - 各団体定例会、福祉のまち推進センター幹事会・研修会等。
 - 在宅事業部会議
- 3 その他
 - 介護者の集い開催（毎月第2金曜日）、民生委員との連携、地域の実情に応じた活動
 - 法人ホームページ内のブログ更新